

電子基準点

- 国土を測る重要インフラ -

電子基準点とは

- すべての測量の基礎として、公共測量、地籍測量等に使用されているほか、位置情報サービス支援、地殻変動観測等にも使用されています。
- GNSS※1衛星からの信号を24時間連続して観測し、GNSS連続観測システム※2として運用されています。
- 全国約1,300か所に設置されています。
 - ▷ 上部に、GNSS衛星からの信号を受信するアンテナが設置
 - ▷ 高さ5mのステンレス製ピラーの内部に、受信機と通信用機器等を格納
 - ▷ 基礎部には、金属標(電子基準点付属標)が埋設

※1 GNSS(Global Navigation Satellite System):GPS(米国)、準天頂衛星システム「みちびき」(日本)、GLONASS(ロシア)、Galileo(EU)等を含む衛星測位システムの総称
※2 パネル「GNSS連続観測システム」参照

